

三原をもっとワクワクするまちにしたい



市民団体「サードボックス」
代表 泉 太貴さん

駅前のビルの一室で、まちづくりについて活発な議論を交わすのは市民団体「サードボックス」の皆さんです。代表を務めるのは会社経営者の泉太貴さん。仕事の傍ら、三原をもっとワクワクするまちにするための活動に励んでいます。

高校まで三原で過ごした泉さんは県外の大学に進学。在学中に友人たちと地域活動を行う中で「いつか地元三原でまちづくりをしたい」と思うようになりました。卒業後は会社の経営などに携わり、30歳の時に三原に戻ってきました。

「まちづくりするには人とのつながりが必要」と考え、市内のワークショップやイベントに積極的に参加。

知り合いを増やしながらか、同じ志を持つ仲間を見つけ、「サードボックス」を立ち上げました。

メンバーは20〜40代で職種はさまざま。多くは泉さんと同じように進学や就職で一度三原を出て、戻ってきた人たちです。三原の魅力を外の人にアピールしようとして仮想現実(VR)の技術を使って三原の名所を巡る映像を作ったり、子どもたちにプログラミングの楽しさを伝えるイベントを開催したりしてきました。

今、特に力を入れているのはコンピュータゲームの腕前を競い合う「eスポーツ」を活用したまちづくり。世界的に注目され、今年度の文化プログラムに採

用されたeスポーツの大会を三原で開催することで、市外から人を呼び込み、まちの活性化につなげようと考えています。今年9月にはプロの選手を呼んで、大会を開催しました。当日は市内外から人が集まり、大人も子どもも一緒に盛り上がりました。

自分たちの活動で「三原をもっとワクワクするまちにしたい」と泉さん。今日も仲間と一緒にアイデアを出し合います。

※活動内容など詳しくはサードボックスのQRコードを参照。



▶プロの選手とeスポーツを楽しむ参加者たち

※このコーナーでは、まちをもっと元気にしようと頑張っている人や団体を紹介します。

三原市の人口 (10月31日現在)	
※外国人住民を含む。	
※()内は前年同月との比較。	
世帯数	43,667 世帯 (-39)
人口	93,205 人 (-1,356)
男	44,798 人 (-485)
女	48,407 人 (-871)
人口移動の詳細については	
広島県 人口移動 月報 で 検索	

税などの納期 (普通徴収)	
○固定資産税・都市計画税(第3期)	
○国民健康保険税(第6期)	
○介護保険料(第6期)	
○後期高齢者医療保険料(第6期)	
納期限	25日(水)まで
夜間収納・証明書交付業務の窓口(19時まで)	
来年1月2日を除く毎週木曜日	
航空機の騒音測定結果(10月分)(Lden)	
▶正広局(本郷町善入寺正広)	=49.9
▶本郷局(本郷町船木川西上)	=53.7

今月の表紙 \ クローズアップ! /

「冒険あそび場 in くい」で遊ぶ子どもたち



今月号の表紙は11月9日に久井町筋原で行われた「冒険あそび場 in くい」で遊ぶ子どもたちです。地域支援員や地域おこし協力隊員、地域の皆さんなどが協力し、同イベントを開催。子どもたちは自分で作ったパンを味わったり、竹のおもちゃを作ったり、自然を感じながら思い思いに遊びました。

あ・と・が・き

少 し前のことですが、日本シリーズを最後にプロ野球選手としての現役を退く選手

の雄姿を撮影するため、多くの観客がスマートフォンを掲げていました。「試合の興奮を間近に感じられるチャンスなのに」と思ったものです。写真などに記録することも大事ですが、その一瞬を記憶にとどめることもすてきなことだと思います。今年も残すところあとひと月。皆さんは令和最初の初日の出を、記録に残しますか、それとも記憶に残しますか(N)